

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-527576 (P2004-527576A)

【公表日】平成 16 年 9 月 9 日 (2004.9.9)

【年通号数】公開・登録公報 2004-035

【出願番号】特願 2002-590749 (P2002-590749)

【国際特許分類第 7 版】

A 0 1 N 43/90

A 0 1 N 25/00

【F I】

A 0 1 N 43/90 1 0 5

A 0 1 N 25/00 1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 3 月 4 日 (2005.3.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

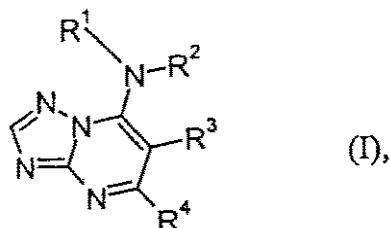
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I)

【化 1】



[式中、

R¹ は場合により置換されたアルキル、アルケニル、アルキニルまたはシクロアルキルを表し、

R² は水素またはアルキルを表すか、
あるいは

R¹ および R² はこれらが結合している窒素原子と一緒に置換されていてもよい複素環を表し、

R³ は置換されていてもよいアリールを表し、かつ

R⁴ は水素またはハロゲンを表す] の化合物、その金属塩、酸付加化合物、N - 酸化物、キラル中心が式 (I) の化合物中に存在する場合には (R) - および (S) - 異性体ならびにこれらのラセミ体の、工業用材料を保護するための殺菌剤としての使用。

【請求項 2】

微生物による被害および / または破壊から工業用材料を保護するための方法において、請求項 1 記載の式 (I) の化合物少なくとも 1 種を微生物またはその生息空間に作用させることを特徴とする、微生物による被害および / または破壊から工業用材料を保護するための方法。

【請求項 3】

請求項 1 記載の式 (I) の化合物少なくとも 1 種および溶剤または希釈剤を少なくとも 1 種ならびに場合により加工助剤および場合によりその他の抗菌作用のある物質を含有する工業用材料の保護のための殺菌剤。

【請求項 4】

請求項 1 記載の化合物 (I) を少なくとも 1 種含有している工業用材料。